

令和4年度 新庄市社会福祉協議会事業計画

基本方針

一昨年以来、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少や不安定な雇用情勢が続き、地域で展開されていたボランティア活動や、地域ふれあいサロンによる支え合い・助け合いの取組が延期や中止を余儀なくされるなど、生活に困難や不安を抱える住民に寄り添った相談対応が必要となっています。

このような状況の中、国は、地域共生社会の実現に向けた取り組みとして包括的な支援体制の構築を目指しており、「断らない相談支援」や「社会とのつながりや参加の支援・地域づくりに向けた支援」を進めることで、地域住民の生活課題を包括的に対応することが求められており、地域福祉を推進する社会福祉協議会としての役割や機能がますます重要となります。

このような社会情勢において、本会において令和4年度は、「第3期新庄市地域福祉計画・第4期新庄市地域福祉活動計画」の2年目の年となります。基本理念である「地域住民と行政の協力による福祉の充実 支え合い 助け合いのまち」と「地域共生社会」の実現に向け、取り組み内容を定期的に見直し改善しながら事業を推進すると共に、安定的で発展性のある組織運営を進めてまいります。

これまでボランティア活動が中心だった福祉教育では、昨年度は市内小・中学校にて初めて、「こころのバリアフリー講座」、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。今年度においても、地域や学校と連携し、地域福祉の担い手を育む教育を推進します。

地域福祉事業では、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生活困窮者や、高齢者や障がい者等の地域生活を支えるため、今年度も心配ごとを気軽に相談できるような窓口を設置し、「生活福祉資金貸付事務事業」、「心配ごと相談事業」、「福祉サービス利用援助事業」、「ボランティア活動推進事業」などの各事業を効果的に推進するとともに、多様な生活課題へ包括的に対応できるよう体制を整えます。

新庄市からの委託事業である放課後児童クラブ運営事業においては、明倫、新庄、日新、萩野の4ヶ所の運営を担っており、受け入れ児童数も多くなっています。児童の安全を最優先としながら、活き活きと活動できる環境を整備すると共に、職員の専門性の質を高め、絶えず業務改善に努めます。

介護等支援事業では、安定した収益を確保し、利用者から選ばれる居宅介護支援事業所、訪問介護事業所となれるよう、研修会等へ積極的に参加し自己啓発に努めると共に、特定事業所としてのサービス提供体制を整えます。また、今年度から、新たに福祉車両を導入した福祉有償運送サービスを提供することで、介護支援と訪問介護を含めて包括的に新規の利用者が増えるよう努めます。

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域での尊厳ある生活を継続することができるよう、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが提供される地域包括ケア体制の構築を推進してまいります。

以上の基本方針に基づき、新庄市をはじめ、民生委員・児童委員、福祉関係機関、ボランティアなど、地域住民の皆さまと連携を図りながら、地域福祉を推進し事業の充実を図ります。

重点目標

1. 新庄市地域福祉計画・新庄市地域福祉活動計画に基づく地域福祉の推進

新庄市社会福祉協議会では、新庄市と連携しながら第3期地域福祉計画・第4期地域福祉活動計画を策定し、令和4年度は「地域住民と行政の協力による福祉の充実 支え合い 助け合いのまち」を基本理念に掲げた計画期間の2年目となります。

地域全体で支え合う「地域共生社会」の実現に向けた、社会福祉協議会における取組内容を定期的に見直し、地域福祉の基本理念や施策の方向性を共有しながら具体的な活動を実践に移せるよう、新庄市と一体となって地域福祉を推進してまいります。

2. 地域福祉サービスと介護保険サービスの一体的な推進

社会福祉協議会は、多くの地域福祉サービスと一体的に介護保険サービスを提供できるという強みがあることを全職員が自覚し、積極的に地域へ出向き情報発信することで、選ばれる社会福祉協議会を目指します。

具体的な取組として、新たに、福祉車両による福祉有償運送サービスの提供や、障害訪問介護事業所の特定事業所加算、介護職員特定処遇改善加算を取得することでサービス提供体制を整備し、利用者が安心してサービスを受け自立した生活を送れるよう支援します。

3. 支え合いの地域づくりと福祉教育の推進

地域住民が主体となって運営・参加を行い、だれでも参加できる地域ふれあいサロン活動を推進することで、支え合いの地域づくりを目指します。

また、こころのバリアフリー講座、認知症サポーター養成講座の開催、ボランティア活動の情報提供など、ニーズに合わせたコーディネートで児童・生徒、地域、学校、社会福祉協議会がつながる福祉教育を展開し、児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高めることで、地域福祉の担い手を育む教育を推進します。

4. 包括支援体制の整備

社会的孤立を背景とした課題を抱えた世帯や、新型コロナウイルスの影響で収入が減少し、生活に困窮する世帯の相談が増えています。

地域住民が生活に関する心配ごとを気軽に相談できるよう、各部門の相談体制を整備し、本人・世帯の属性にかかわらず受け止める、断らない相談支援を実施します。

新庄市社会福祉協議会だけで対応が困難な相談は、確実に他機関へ繋ぎ、制度の枠を超えた連携を図るとともに民生委員・児童委員、健康福祉推進員、福祉・医療関係機関、行政等と連携することで、潜在的な支援ニーズを有する方の存在を早期に把握し、支援や見守りを強化してまいります。

5. 分かりやすい情報発信

社会福祉協議会は、社会福祉法に規定された公益性と非営利性を備え、地域コミュニティに根ざした組織です。日常生活・社会生活上の支援を必要とする方の相談に応じて福祉サービスを提供し、地域住民と共に課題を共有して解決を図る等の多くの公益的な事業に取り組んでおり、広く社会や市民に自らの取り組みを発信していくことが重要となります。

社会福祉協議会の存在意義を示し、取り組みを広く周知するため、広報紙、ホームページ、SNS（フェイスブック）を媒体とし、分かりやすい情報発信を行います。

個別事業計画

【法人・地域福祉事業】

単位：千円

事業名	説明	予算額
1. 役員会等運営事業	理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会、監事監査、表彰選考委員会、貸付等運営委員会、歳末たすけあい配分委員会の開催	490
2. 事務局運営事業	①総務、財務及び人事管理 ②事業経営の総合的な立案 ③関係機関・団体との連絡調整 ④各部門間の連絡調整 ⑤事業評価の実施 ⑥地域福祉活動計画の評価及び見直し ⑦山形県・県民福祉大会の開催	44,827
3. 福祉サービス利用 援助事業	判断能力が低下している高齢者、障がい者等への日常生活支援(手続代行、金銭管理等)	7,236 (県社協委託事業)
4. 生活福祉資金貸付 事務事業	低所得者世帯等に対する資金貸付の申請手続きと償還指導	5,787 (県社協委託事業)
5. 地域活動組織 育成支援事業	ふれあいサロンの立上げを支援する。高齢者が自主性を持って地域で活動し、支え合える組織の育成	1,401 (市委託事業)
6. 敬老会支援事業	敬老会開催地区への助成	600 (市委託事業)
7. 新庄市善意銀行 事業	①相談対応 ②生活困窮者への一時的な貸付(3万円以内) ③償還指導	1,000
8. 明倫放課後児童 クラブ運営事業	明倫放課後児童クラブ：定員 60名(明倫学園)	14,318 (市委託事業)
9. 新庄放課後児童 クラブ運営事業	新庄放課後児童クラブ：定員 40名(新庄小)	11,429 (市委託事業)
10. 日新放課後児童 クラブ運営事業	日新放課後児童クラブ：定員 90名(日新小)	23,407 (市委託事業)
11. 萩野放課後児童 クラブ運営事業	萩野放課後児童クラブ：定員 40名(萩野学園)	11,285 (市委託事業)
12. 連絡調整育成 指導事業	福祉事業推進協力団体等との連絡調整	766
13. シニアタブレット 教室事業	シニア世代にタブレットの使い方を講習する	226

14. 共同募金配分事業	説 明	
	企画・広報・情報事業 ①ホームページへの社協情報掲載・更新 ②広報紙の発行(7月、11月、3月) ③企業募金のお礼状発送	1,152
	助成金事業 各種団体との共催事業の開催と負担金交付	115
	社会福祉協議会表彰等事業 ①社会福祉功労者の表彰 (広報《市報》での周知) ②国県等への福祉功労表彰推薦書の進達 ③長寿者への祝い品贈呈 (白寿99歳)(米寿88歳)	1,220
	心配ごと相談事業 ①一般相談(職員対応) 福祉の様々な悩みや困り事に関する相談 ②無料弁護士相談 毎月第3週木曜日(午後1時半～4時) 1人30分以内	178
	援護事業 ①災害被災者への見舞金支給 ②交通遺児世帯への激励金支給 ③歳末たすけあい募金の配分 ④フードバンクによる生活困窮者への食料提供	1,960
	児童遊び場整備事業 ①遊具等の修繕助成と原材料の提供 ②児童遊び場管理者への危険防止の周知	461
	高齢者健康対策振興事業 ①第29回会長杯ワナゲ大会の開催 ②ワナゲ用具の貸出 ③愛のひと声運動 (乳酸飲料配付による安否確認)	323
	高齢者世帯等除雪支援事業 企業・個人・学生ボランティアとの連携による 高齢者世帯の除雪支援	97
	ボランティア活動推進事業 ①ボランティアの育成、活動場所の提供 ②ボランティア団体、個人ボランティアとの連携 ③ボランティア活動保険の加入手続き ④広報紙、ホームページによるボランティア活動 情報の提供	193

	老人福祉センターまつりの開催 老人福祉センター文化教室の開催 ①けん玉教室 ②生け花教室	408
	元気・ハツラツ予防体操事業 ・月3回開催 (老人福祉センターと社会福祉協議会2カ所で開催)	234

【介護等支援事業】

単位：千円

事業名	説明	予算額
1. 介護支援事業	①居宅サービス計画書作成等のケアマネジメント業務 ②給付管理業務 ③認定調査 ④特定事業所加算(Ⅱ)事業所としての体制整備 (24時間常時連絡体制)	32,297 (介護保険事業)
2. 訪問介護事業	①利用者の意思、人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを提供する。	43,816 (介護保険事業)
3. ひまわり介護サービス事業	②利用者の確保(要介護利用者、総合事業利用者) ③福祉有償運送サービス事業の推進 ④訪問介護員の確保	791
4. 障がい者訪問介護事業	⑤介護支援事業所、薬局等へのPR活動 ⑥他職種との連携 ⑦従業者の教育研修を重視し、提供するサービスの質について常に改善に努める ⑧特定事業所加算(Ⅱ)事業所の体制整備 ⑨スタッフの自己評価(年2回実施) ⑩利用者へのアンケート調査(サービスに反映)	9,071

【老人福祉センター運営事業】

単位：千円

事業名	説明	予算額
1. 老人福祉センター 施設管理事業	①運営委員会の開催 ②施設管理業務 ③車椅子等用具貸出業務	6,822
2. 老人福祉センター 施設設備事業	①老人センター修繕工事	154

【新庄市地域包括支援センター事業】

単位：千円

事業名	説明	予算額
1. 包括的支援事業	①介護予防ケアマネジメント ②総合相談支援業務 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ⑤地域ケア会議推進事業 ⑥認知症総合支援事業 ⑦生活支援体制整備事業	56,788
2. 指定介護予防支援事業	①予防給付ケアプラン ②委託ケアプラン検証 ③評価、給付管理	19,343